

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会 九州・沖縄地方会／第 7 回冬季症例検討会

※第 133 回日本循環器学会九州地方会と合同開催になります

会 期：2022 年 12 月 3 日（土）

会 場：久留米シティプラザ

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町 8-1

■ A 会場：2F ザ・グランドホール

■ B 会場：3F 久留米座 ※ CVIT 会場

■ C 会場：4F C ボックス

■ D 会場：5F 大会議室 1

■ E 会場：5F 大会議室 2 ※一部 CVIT 会場

■ F 会場：5F 大会議室 3 ※ CVIT 会場

■ G 会場：2F 展示室 3

■ H 会場：4F 中会議室 2・3

■ I 会場：4F スタジオ 2

会長 貞 松 研 二（大牟田市立病院 心臓血管内科）

開催のごあいさつ

このたび第 35 回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会／第 7 回冬季症例検討会を、第 133 回日本循環器学会九州地方会との合同開催で、2022 年 12 月 3 日に久留米シティプラザで開催させていただくこととなりました。

従来より冬季大会は、症例検討を中心として興味ある症例と治療経過を発表し積極的にディスカッションを行うことで症例を共有し、会員の知識向上のための貴重な情報交換の場として活用されており、またインターベンション技術の向上を目指す若手の登竜門としても大切な役割を果たしています。今回のテーマは、「神は細部に宿る」としました。インターベンションの技術も標準化しそれを共有していく時代となってきましたが、その習得には多くの「細部」があり、また明かされていない、完成されていない「細部」もあります。一症例ずつ丁寧にディスカッションし、「神」が微笑んでくれる技術、治療を目指したいと願っています。

今回は初めて日本循環器学会九州地方会と合同開催することとなりました。これには、昨今の学会運営を取り巻く厳しい環境のため、地方会開催の経費削減、事務局の負担軽減、参加者の負担軽減を図るという目的とともに、循環器領域を志望する若手医師が減少傾向であり、合同開催により、両学会の魅力を一度に伝えることができるというメリットがあります。また、循環器領域も細分化が進んでいますので、インターベンションとの関わりが限られている先生方に、CVIT の活動を知ってもらう良い機会にもなると思います。ぜひ、皆様の施設の若手医師に演題応募、発表していただき、インターベンションを専門としていない同僚、上司の先生にも発表会場に足を運んでいただければ幸いです。

初めての合同開催ですので、第 133 回日本循環器学会九州地方会会長の甲斐先生、廣岡先生と久留米大学の福本教授、加藤先生とともに手探りながら鋭意準備中です。合同開催ではありますが、その趣旨からも特に華美な構成は予定しておりません。COVID19 パンデミックも落ち着きを見せており、世界的に学術集会開催も対面になりつつありますので、ぜひ当日は久留米にご参集いただき、合同開催を盛り上げて成功に導いていただきますようお願いします。皆様にお会いできることを楽しみにしています。

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会／第 7 回冬季症例検討会

会長 貞松 研二

(大牟田市立病院 心臓血管内科 部長)

お知らせとお願い

参加者へのご案内

本学会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染状況を踏まえ、ハイブリッド形式（現地と WEB を併用）にて開催いたします。※オンデマンド配信はございません。

配信のみとなりますので、演者・座長・コメンテーター・審査員の皆様は現地会場にお越しいただきますようお願いいたします。

1. 参加登録について

参加費のお支払いはオンラインによる事前参加登録のみで参加受付を行います。

参加登録は、すべてオンライン上（地方会 WEB サイト）からのお申し込みとなりますので参加をご希望の皆様は必ず参加登録期間内にご登録をお願いいたします。

※現地会場では参加費受付は行いませんのでご注意ください。

<参加登録期間>

2022 年 11 月 7 日（月）～ 11 月 30 日（水）

<参加費>

区分	単位付与	参加費	備考 (必要事項等)
循環器学会地方会 (一般会員・非会員医師・ 大学院生・後期研修医)	循環器学会地方会	5,000 円	会員番号の入力が必要です ので予めご確認ください。
循環器学会地方会 (社員・評議員)	循環器学会地方会	6,000 円	
循環器学会地方会 (準会員)	循環器学会地方会	1,000 円	
CVIT 地方会 + 循環器学会地方会 (会員)	CVIT 地方会と 循環器学会地方会	6,000 円	会員番号の入力が必要です ので予めご確認ください。 ※コメディカル会員の方で 日本循環器学会の会員では ない場合は 9999 を入力して ください。
CVIT 地方会 + 循環器学会地方会 (コメディカル会員)	CVIT 地方会	1,000 円	
CVIT 地方会 + 循環器学会地方会 (循環器学会社員・評議員)	CVIT 地方会と 循環器学会地方会	7,000 円	
名誉会員 (循環器学会・CVIT)	—	無料	会員番号の入力が必要です ので予めご確認ください。 ※どちらかの会員番号がな い場合は 9999 を入力してく ださい。

区分	単位付与	参加費	備考 (必要事項等)
非会員コメディカル (循環器学会・CVIT)	－	1,000 円	参加登録ページ掲載の所定の証明書のアップロードが必要です。必要事項をご記入の上アップロードをお願いいたします。
臨床研修医（初期）	－	無料	参加登録ページ掲載の所定の証明書のアップロードが必要です。必要事項をご記入の上アップロードをお願いいたします。
学部学生	－	無料	学生証コピーのアップロードが必要です。 お手元にご準備をお願いいたします。
企業	－	7,000 円	

注) 学部学生は学生証を、非会員コメディカルおよび研修医は所定の証明書のアップロードが必要です。

ホームページよりダウンロードをしてご利用ください

2. 現地参加にあたって

学会当日は QR コードを使用し、参加証・領収証（ネームカード）を発行いたします。

QR コードはマイページもしくは参加登録完了（決済済み）メールの添付データよりご確認ください。

※ QR コードは印刷し持参いただくか、スマートフォン等で参加登録のマイページを開き表示をお願いいたします。

※来場される際には、ご自身の健康状態申告書を受付にご提出いただきます。

地方会 WEB サイトより事前にダウンロード・ご記入のご協力をお願いいたします。

開設場所：久留米シティプラザ 2 階 ザ・グランドホール前ロビー

開設時間：12 月 3 日（土）7：40～17：00

※会場内では必ず参加証を携帯してください。

※参加証の再発行はできませんので大切に保管してください。

クローク

開設場所：久留米シティプラザ 2 階 ザ・グランドホール ホワイエ

開設時間：12 月 3 日（土）7：40～18：00

※傘・貴重品・壊れ物（PC）のお預かりは出来ませんのでご了承ください。

3. 小学生以上のお子さま同伴について

小学生以上のお子さまについては保護者（学会出席者）と共にロビー・会場内に同伴することができます。常識の範囲内で是非一緒に参加ください。オンライン参加登録にてお子様同伴の旨をご登録ください。小学生未満のお子さまにつきましては、託児室を設けておりますので地方会 WEB サイト「託児室のご案内ページ」よりお申し込みください。

※ランチョンセミナー・ティータイムセミナー・スポンサードセミナーについては、同伴不可の場合がございますので、会場入口の表示をご確認ください。

4. 参加単位申請

参加単位申請につきましては、以下単位付与の対象となります。

単位の付与は、WEBでご参加の方は、視聴ログを事務局にて確認の上、CVIT本部へ提出します。
会場にてご参加の方は、登録はバーコードにて行いますので、CVIT会員証を必ずご持参ください。
また、更新申請時に学会参加証が必要な単位がありますので、参加証は大切に保管してください。

【認定対象単位】

＜CVIT会員証でのバーコード登録（現地会場）およびログ記録（WEB視聴）必須＞
日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）：専門医認定医資格更新単位 3 単位

＜参加証（必須）での申請＞

日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師：認定単位 2 点
日本心血管インターベンション技師制度（ITE）更新単位 10 点
インターベンションエキスパートナース（INE）更新単位 10 点

■ WEB 視聴の方

※ Zoom 入室の際は、都度お名前とメールアドレスの入力が必要となりますので、参加登録で入力したお名前とメールアドレス、会員番号で入室してください。
※視聴ログは事務局で確認をし、CVIT本部へ提出します。ログ記録に関する質問にはお答えできませんのでご了承ください。

5. WEB 視聴について

WEBでご参加の場合、会期中はインターネット環境下においてご自身のPCまたはモバイルを用いてセッションをご視聴いただけます。

- ・参加登録完了（決済済み）の方はマイページにログインいただき、「WEB 視聴画面」ボタンよりお進みください。ログインの際は、登録時のメールアドレスとご自身で設定したパスワードが必要です。
 - ・WEB 参加の方は会期後に参加証・領収証を郵送いたします。
- ※各個人で、インターネット環境が安定した場所からご参加ください。
※WEBからのご質問は受付けません。

6. 共催セミナー

事前の受付、当日現地での整理券配布はございません。

ランチョンセミナーではお弁当、ティータイムセミナーではお菓子をご用意しておりますが、お食事後は速やかにマスクの着用をお願いいたします。また、お食事中の会話はお控えください。

7. 展示会場

開設場所：2F 展示室 1・2 【オムロンヘルスケア株式会社、株式会社 CureApp、フクダ電子西部北販売株式会社の企業展示・休憩会場・地場産くめの出展がございます】

3F 久留米座前ホワイエ 【AZE Virtual Place（キヤノンメディカルシステムズ株式会社）、SYNAPSE VINCENT（富士フイルムメディカル株式会社）のワークステーションを展示、操作していただけます。】

演者の方へ

WEB 登壇はできませんので何卒ご了承ください。

発表時間

セッション名	発表	質疑
一般演題	6 分	3 分
Young Investigator's Award (YIA)	7 分	3 分

※上記セッション以外は個別にご案内しています。

※発表はくれぐれも時間厳守をお願いいたします。

※計時回線のランプで発表時間終了の 1 分前に黄色、発表終了時間を赤色で合図いたします。

■データ受付について

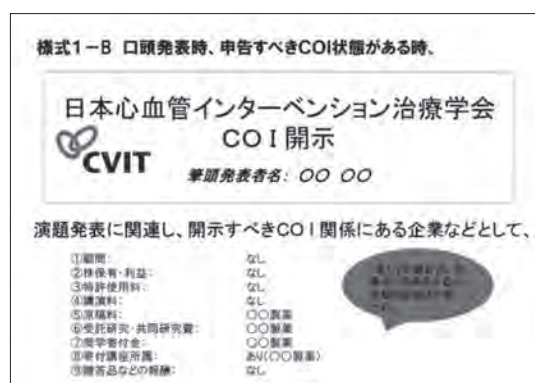
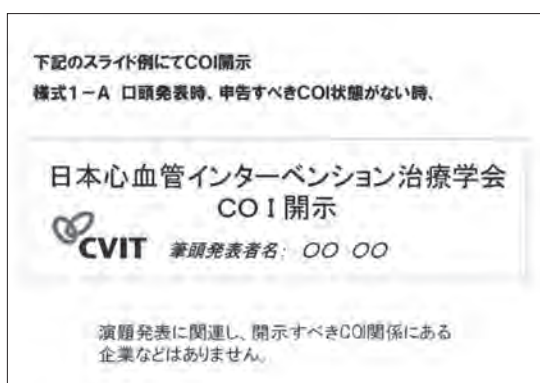
公募演題（一般演題、YIA）につきまして、当日は PC 受付は設けませんので事前に指定のアップロードサイトへ発表データ（音声なし PowerPoint）のご登録をお願いいたします。

■利益相反（COI）に関する情報開示について

当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いいたします。

1. 申告すべき COI が無い場合

2. 申告すべき COI がある場合



■当日の発表について

- ・会場では演者ご自身で演台上的の機材を操作していただきます。なお、発表者ツールは使用できません。
- ・発表原稿の出力等は会場では対応できません。必要な方は事前にご自身でご準備ください。

座長の方へ

WEB 登壇はできませんので何卒ご了承ください。

- 1) 担当セッション開始 15 分前までに、会場にご来場ください。
- 2) 座長は講演会場内右前方の次座長席へお着きください。
- 3) 進行は座長に一任いたしますが、各セッションの進行が遅れないようにご注意ください。

コメンテーター・審査員の方へ

WEB 登壇はできませんので何卒ご了承ください。

- 1) 担当セッション開始 15 分前までに、会場にご来場ください。
- 2) 講演会場内前方のスクール席へお着きください。

討論者へのお願い

質疑応答は簡潔にお願いします。発言希望者はあらかじめ会場に設置したマイクの前に並び、座長の指示に従ってください。追加発言や質疑応答のための PC プレゼンテーションは受け付けません。

プログラム

一般演題 C1 ACS-1

8:30 ~ 9:20

座長：下村 光洋 独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター
香月与志夫 杉循環器科内科病院

MO01-1 CAG 後、シース抜去による疼痛で急性冠動脈解離を発症した冠攣縮性狭心症の 1 例

○落合 朋子、冨地 洋一、中尾功二郎、木崎 嘉久
佐世保中央病院

MO01-2 当院で経験した Kounis 症候群 (1 型) の 3 症例

○樗木 祥子、山本 優太、古川正一郎、大賀 泰寛、高原 勇介、本田 修浩、川上 将司、稲永 慶太、
井上修二郎
株式会社麻生 飯塚病院 循環器内科

MO01-3 洞不全症候群を伴う急性冠症候群で一時ペーシングを要したが、永久ペースメーカーを回避できた 1 例

○山本 優太、高原 勇介、児島 啓介、古川正一郎、石川 智一、大賀 泰寛、本田 修浩、川上 将司、
稲永 慶太、井上修二郎
飯塚病院

MO01-4 新型コロナウイルスワクチン予防接種後に多枝冠攣縮をきたし救命困難であった一例

○黒木 直人、竹内 貴哉、漆間 雅人、小山 彰平、熊谷 治士、岩切 弘直
都城市郡医師会病院

MO01-5 短期間に 2 回発症した若年女性の特発性冠動脈解離の一例

○川崎 修平、香月与志夫、内山 高輔、牟田 真人、池田 久雄、杉 健三
杉循環器科内科病院

コメンテーター：

稲永 慶太 飯塚病院 循環器内科
二宮登志子 天陽会中央病院
西川 宏明 福岡大学西新病院

一般演題 C2 ACS-2

9:25 ~ 10:15

座長：山本 展誉 宮崎県立延岡病院
松川 龍一 福岡赤十字病院循環器内科

MO02-1 対角枝に留置された薬剤溶出性ステントの超遅発性ステント内血栓症で左前下行枝本幹に高度狭窄を来した一例

○安藤優之介、安崎 和博、福元 大地、大牟禮健太、藺田 剛嗣、神田 大輔、大石 充
鹿児島大学病院 心臓血管内科

MO02-2 大量血栓を主体とする右冠動脈の急性心筋梗塞に対して 2 期的に治療を行った症例

○上野 聡史、中山 大輔、中村 洸介、芝 翔、井口 創、山村 智、松室 友梨、西川 直美、
小椋 裕司、三浦 光年、守崎 勝悟、工藤 隆志、下村 英紀
福岡徳洲会病院 循環器内科

MO02-3 内臓逆位の急性冠症候群 (ACS) に対して緊急 PCI を施行した一例

○砂川 玄哉、大井 啓司、内川 智貴、榎藤 公樹、田中 敬士、長友 大輔、野副 純世、末松 延裕、
久保田 徹
済生会福岡総合病院

MO02-4 エキシマレーザーで冠穿孔を起こした急性心筋梗塞の一例

○武野 正義¹⁾、楠本 三郎¹⁾、山元 暢¹⁾、井山 慶大¹⁾、熊本 拓¹⁾、馬場 健翔¹⁾、布廣 龍也¹⁾、
前村 浩二²⁾

- 1) 長崎みなとメディカルセンター 心臓血管内科
2) 長崎大学病院 循環器内科

MO02-5 急性期に非責任病変にも一期的に PCI を施行した ST 上昇型急性心筋梗塞の 2 症例

○近藤 萌、郷原誠一郎、調 宗一郎、古川 陽介、仲村 尚崇、河野 修、小田代敬太
公立学校共済組合 九州中央病院

コメンテーター：

下村 英紀 福岡徳洲会病院
挽地 裕 佐賀県医療センター好生館 ハートセンター
落合 朋子 佐世保中央病院

一般演題 C3 CTO/Complex

10:20 ~ 10:50

座長：黒木 一公 宮崎県立延岡病院
古閑 靖章 大分県立病院 循環器内科

MO03-1 LMT の分岐部病変および LAD の CTO 病変に対して二期的に PCI を施行した一例

○森 信太郎、竹中 克彦、富士本悠吾、福田 翔子、浦 祐次郎、目野 恭平、小村聡一郎、森 隆宏、
大谷 規彰、村里 嘉信、中村 俊博、肥後 太基
国立病院機構 九州医療センター 循環器内科

MO03-2 Gaia Next 4 が有用であった右冠動脈慢性閉塞病変の一例

○古閑 靖章
大分県立病院 循環器内科

MO03-3 冠動脈狭窄および冠動脈瘤に対して同時に治療した PCI の一例

○工藤 丈明¹⁾、栗山 根廣¹⁾、岩切 弘直²⁾、柴田 剛徳¹⁾
1) 宮崎市郡医師会病院
2) 都城市郡医師会病院

コメンテーター：

兵頭 真 小倉記念病院 循環器内科
川崎 友裕 新古賀病院
阿部 浩二 熊本労災病院 循環器内科

スポンサードセミナー 1

11:00 ~ 12:00

〈共催：ニプロ株式会社〉

「Stentless PCI への Tips」

座長：古賀 久士 新古賀病院

SS1-01 DCB 治療後の生理学的評価の重要性

○山本 哲也
神戸大学病院

SS1-02 Aperta NSE 拡張力の進化と delivery における工夫

○芦田 和博
聖隷横浜病院

〈共催：テルモ株式会社〉

「Ultimate DES ～あらゆる病変を和ませられるか～」

座長：辻田 賢一 熊本大学病院

LS1-01 ACS/HBR患者におけるUltimaster Nagomiの有用性とエビデンス

○夏秋 政浩

佐賀大学医学部附属病院 循環器内科

LS1-02 Ultimaster Nagomi for CTO lesion

○黒木 一公

宮崎県立延岡病院 循環器内科

LS1-03 Ultimaster Nagomi: Bifurcation lesionへのエビデンスとエクスペリエンス

○加治屋 崇

天陽会中央病院 循環器内科

Young Investigator's Award

13:15 ~ 14:35

座長：園田 信成 佐賀大学医学部循環器内科（心血管不全治療学）

佐々木健一郎 久留米大学 心臓・血管内科

YIA-1 特発性冠動脈解離による急性前壁心筋梗塞に対してステント留置術を行い、良好な経過をたどった一例

○眞柴 貴久、石川 智一、古川正一郎、川上 将司、稲永 慶太、井上修二郎

飯塚病院 循環器内科

YIA-2 LAD CTO に対して GP Lock を用いたバックアップ向上が有効であった一例

○田畑 達也、阿部 昌巳、千葉 卓、名護 元志、知念 敏也、仲村健太郎、
上原 裕規

浦添総合病院 循環器内科

YIA-3 静脈ステント留置にて根治し得た、陰嚢出血・下腿潰瘍を有する動静脈瘻合併血栓後症候群の1例

○本田 勝也¹⁾、星野 祐二²⁾、山本 泰史¹⁾、渡邊 亜矢¹⁾、鎌田 和宏¹⁾、増田 征剛¹⁾、横井 宏佳¹⁾

1) 福岡山王病院 循環器内科

2) 福岡山王病院 血管外科

YIA-4 血友病 A に合併した特発性冠動脈解離の一例

○木村 光邦¹⁾、仲野 泰啓¹⁾、今林 都咲¹⁾、香月 俊輔¹⁾、森 康雄²⁾、的場 哲哉¹⁾、筒井 裕之¹⁾

1) 九州大学 医学部 循環器内科

2) 九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科

YIA-5 測定血管により Index of microcirculatory resistance の結果が異なった多枝冠攣縮の1例

○池田 和正、西平 賢作、栗山 根廣、柴田 剛徳

宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科

YIA-6 重症免疫性血小板減少症を合併した超遅発性ステント血栓症の一例

○島津 久遵¹⁾、森林 耕平¹⁾、水光 洋輔¹⁾、田中 浩喜¹⁾、松浦祐之介¹⁾、石川 哲憲¹⁾、魏 峻洸²⁾、
山下 篤²⁾、海北 幸一¹⁾

1) 宮崎大学医学部内科学講座 循環器・腎臓内科学分野

2) 宮崎大学医学部病理学講座 構造機能病態学分野

YIA-7 過去に留置された EVT ステントの血管内視鏡所見の違いから新たに留置するステントを選択した1例

○渡邊 潤平、赤司 良平、本田 智大、本川 哲史、米倉 剛、池田 聡司、河野 浩章、前村 浩二

長崎大学病院 循環器内科

YIA-8 COVID-19 罹患後 HIT 抗体が陽性となった急性冠症候群の一例

○渡邊 高德、塩入 慧亮、池田宗一郎、松浦 託、小河 清寛、大坪 秀樹、弘永 潔
福岡市民病院 循環器内科

審査員：

室屋 隆浩 佐世保市総合医療センター
栗山 根廣 宮崎市郡医師会病院
村松 浩平 大分県立病院 循環器内科
土井 英樹 独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院
高岡順一郎 天陽会中央病院循環器内科
岩淵 成志 琉球大学病院 心臓血管低侵襲治療センター

ティータイムセミナー 1

14:45～15:35

〈共催：第一三共株式会社〉

座長：齋藤 裕 公立八女総合病院 心臓血管・内科

TS1-01 エビデンスと臨床経験から考える PCI 後の抗血栓療法

○仲吉 孝晴
久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門

会長企画 心臓 CT 教育セッション

15:45～16:45

〈共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社〉

「心臓 CT ガイド PCI の第一歩 ～ Slab MIP 入門～ 【第 1 部】」

座長：貞松 研二 地方独立行政法人 大牟田市立病院 心臓血管内科
芹川 威 社会医療法人財団池友会 福岡和白病院 循環器内科

診断だけじゃない心臓 CT

○貞松 研二
地方独立行政法人 大牟田市立病院 心臓血管内科

AZE Virtual Place の使い方

○芹川 威
社会医療法人財団池友会 福岡和白病院 循環器内科

Sliding Slab MIP を使って自分で見る心臓 CT

○角辻 暁

コメンテーター：

加治屋 崇 社会医療法人天陽会 中央病院 循環器内科
宮田 健二 独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院 循環器科

〈共催：富士フイルムメディカル株式会社〉

「心臓 CT ガイド PCI の第一歩 ～ Slab MIP 入門～ 【第 2 部】」

座長：芹川 威 社会医療法人財団池友会 福岡和白病院 循環器内科
仲野 泰啓 九州大学 循環器内科

SYNAPSE VINCENT の使い方

○仲野 泰啓
九州大学 循環器内科

Sliding Slab MIP サポート PCI

○角辻 暁

コメンテーター：

古閑 靖章 大分県立病院 循環器内科
阿部 浩二 独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院 循環器内科

一般演題 C4 SHD

8:30 ~ 9:20

座長：板家 直樹 久留米大学病院 心臓・血管内科
石津 賢一 小倉記念病院 循環器内科

MO04-1 当院における経皮的左心耳閉鎖術の初期成績

○副嶋 利弥、安部 賢将、日高 雅夫、深水友梨恵、梶山 公裕、原口 和樹、平井 敬佑、福岡 良太、
梅地 恭子、折田 義也、古賀 久士、山部 浩茂、川崎 友裕
新古賀病院

MO04-2 Rotational fluoroscopy で人工弁の不完全展開や orientation を確認し、人工弁 pop-up を回避出来た一例

○加藤 悠太、川平 悠人、宮崎 碧、平田 哲夫、杉原 充、三浦伸一郎
福岡大学 医学部 心臓・血管内科学

MO04-3 非心臓手術前の重症大動脈弁狭窄症に対する BAV の有用性について

○新富 将央、谷口弦太郎、馬場 晶子、徳本 真弘、岸田 峻、大鶴 亘、倉岡沙耶菜、古閑 靖章、
村松 浩平
大分県立病院

MO04-4 重症大動脈弁狭窄症に高度石灰化冠動脈病変を合併した超高齢 Wellens 症候群の一例

○佐藤 貴昭¹⁾、油布 邦夫¹⁾、何松 健¹⁾、山崎 大央¹⁾、山内秀一郎¹⁾、齋藤聖多郎¹⁾、福田 智子¹⁾、
河島 毅之²⁾、首藤 敬史²⁾、和田 朋之²⁾、宮本 伸二²⁾、高橋 尚彦¹⁾
1) 大分大学 医学部附属病院 循環器内科・臨床検査診断学講座
2) 大分大学 医学部附属病院 心臓血管外科

MO04-5 TAVI 後遅発性右冠動脈閉塞に対して治療に難渋した 1 例

○仲村 圭太、梶山 渉太、児玉 浩幸、河原 正明、後藤 義崇、伊元 裕樹、芹川 威、野口 博生、
有田 武史
社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院 循環器内科

コメンテーター：

大井 啓司 済生会福岡総合病院
古賀 久士 新古賀病院
佐々木雅浩 久留米大学病院 心臓血管内科

一般演題 C5 Complication

9:40 ~ 10:40

座長：有川 雅也 大分医療センター循環器内科
藏満 昭一 小倉記念病院循環器内科

MO05-1 左主幹部近傍の冠動脈穿孔に対してコイル塞栓術を行い止血出来た 1 例

○木佐貫洋志、松川 龍一、河合 俊輔、糸長 潤平、古賀 瑛一、原 彩乃、佐田 政司、岡部 浩祐、
岡原 有秀、徳留 正毅、中野 正紹、松浦 広英、向井 靖
福岡赤十字病院 循環器内科

MO05-2 ガイドワイヤーによる冠動脈穿孔に対して、マイクロカテーテルによる吸引が有効であった症例

○片山 哲治、奥野 祐樹、長倉 拓究、木村 優一、日下 裕章、田山 信至、藤本 和輝
国立病院機構熊本医療センター

MO05-3 CTガイド下肺生検で冠動脈空気塞栓症を生じた1例

○井口 創¹⁾、中山 大輔¹⁾、中村 洸介¹⁾、芝 翔¹⁾、山村 智¹⁾、松室 友梨¹⁾、上野 聡史¹⁾、小椋 裕司¹⁾、三浦 光年¹⁾、守崎 勝悟¹⁾、工藤 隆志¹⁾、下村 英紀¹⁾、大塚理佳子²⁾、末下 雅也³⁾

- 1) 福岡徳州会病院 循環器内科
- 2) 長崎県対馬病院 内科
- 3) 長崎県対馬病院 麻酔科

MO05-4 感染ペースメーカーリード抜去術後に肺動脈内異物迷入による持続感染をきたし、経皮的肺動脈内異物除去術を施行した一例

○岩城 彰浩、木村 俊之、友添 漢介、津曲 保彰、康 憲史、足利 敬一、栗山 根廣、柴田 剛徳
宮崎市郡医師会病院

MO05-5 Seg.1 に再狭窄を繰り返す石灰化病変に認めた冠動脈瘤の1例

○鶴川晃二郎、福田 侑甫、松尾 崇司、深江 貴芸、石松 卓、於久 幸治
長崎医療センター

MO05-6 中心静脈注射用植込型カテーテルの合併症二例

○西 晴香¹⁾、北園 和成²⁾、大石 充³⁾

- 1) 種子島医療センター 循環器内科
- 2) 天陽会中央病院 循環器内科
- 3) 鹿児島大学病院 心臓血管・高血圧内科学

コメンテーター：

宮田 健二 JCHO 九州病院循環器科
柴田 剛徳 宮崎市郡医師会病院
下高原淳一 緑泉会 米盛病院 循環器内科

一般演題 C6 Intensive Care・shock

15:55～16:45

座長：石川 哲憲 宮崎大学医学部内科学講座循環器・腎臓内科学分野
仲吉 孝晴 久留米大学 心臓・血管内科

MO06-1 VA-ECMO 中に脳出血を発症し、抗血栓療法を中止・減量して管理した一例

○田方 健人¹⁾、古藤 聡一¹⁾、上山 未紗¹⁾、米澤 英之¹⁾、平 卓也²⁾、中村健太郎²⁾、大石 充³⁾

- 1) 県立大島病院 循環器内科
- 2) 県立大島病院 救急科
- 3) 鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学

MO06-2 体外循環式心肺蘇生（ECPR）に伴う内胸動脈損傷に対する経験と取り組み

○松島 慶央¹⁾、芝尾 昂大¹⁾、高田 優起¹⁾、楊井 俊之¹⁾、柴田 龍宏¹⁾、大塚 麻樹¹⁾、本間 丈博¹⁾、福本 義弘²⁾

- 1) 久留米大学病院 高度救命救急センター CCU
- 2) 久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門

MO06-3 両側腸骨動脈狭窄へ EVT 後、ECPELLA 導入が可能となり、救命できた心肺停止蘇生後、虚血性心筋症の一例

○福岡 良太、古賀 久士、副嶋 利弥、原口 和樹、平井 敬佑、安部 賢将、日高 雅夫、浅田 哲史、深水友梨恵、梶山 公裕、梅地 恭子、折田 義也、山部 浩茂、川崎 友裕

新古賀病院 心臓血管センター

MO06-4 COVID19 第7波に経験した透析患者の COVID19 感染による心筋炎の1例

○漆間 雅人、黒木 直人、竹内 貴哉、小山 彰平、岩切 弘直、熊谷 治人
都城市郡医師会病院

MO06-5 宗教上の理由により侵襲的な治療が行えなかった安定狭心症の一例

○穴井 玲央、角森 大樹、岡部 宏樹、瀬戸山航史、井上航之祐、三浦 俊哉、
荒木 優、片岡 雅晴

産業医科大学 第2内科学

コメンテーター：

於久 幸治 国立病院機構 長崎医療センター循環器内科

中村 洋文 国立病院機構 福岡東医療センター

的場 哲哉 九州大学循環器内科

座長：末松 延裕 済生会福岡総合病院循環器内科
赤司 良平 長崎大学病院循環器内科

MO07-1 アンギオシールで両側総大腿動脈が閉塞した症例

○有馬 喬¹⁾、内田 修平²⁾、川口 陽³⁾、前薊 順之¹⁾、辻 貴裕¹⁾
1) 大隅鹿屋病院 循環器内科
2) 湘南鎌倉総合病院 循環器科
3) 鹿児島徳洲会病院 循環器内科

MO07-2 SFA CTO で表パンのレトロワイヤーが rendezvous 前に断裂した一例

○古川正一郎、高原 勇介、川上 将司、稲永 慶太、井上修二郎
株式会社麻生 飯塚病院 循環器内科

MO07-3 両側重症下肢虚血に対して末梢血管内治療及び足趾部分切断後に LDL アフェレーシスが奏功した一例

○安心院法樹¹⁾、末松 延裕¹⁾、權藤 理絵²⁾、安部 泰弘³⁾、岡留 淳⁴⁾、伊東 啓行⁴⁾、久保田 徹¹⁾
1) 済生会福岡総合病院 循環器内科
2) 済生会福岡総合病院 形成外科
3) 済生会福岡総合病院 腎臓内科
4) 済生会福岡総合病院 血管外科

MO07-4 右膝下動脈瘤の急性血栓閉塞に対し 2 期的に経皮的末梢血管拡張術を施行した症例

○小林 貴大、石丸 雄大、梅田 美結、竹尾 政宏、古川祥太郎、川上 和伸、阿部 浩二、土井 英樹、
松村 敏幸
熊本労災病院

MO07-5 アプローチ困難な両側腸骨動脈高度狭窄に対して EVT を施行した 1 例

○岡部 宏樹、角森 大樹、瀬戸山航史、穴井 玲央、片岡 雅晴
産業医科大学 第 2 内科

MO07-6 ガイディングシース抜去困難となった一例

○尾辻 秀章^{1,2)}、桑水流康太²⁾、林 真生²⁾、大野 綾香²⁾、川浪 優²⁾、徳武 大輔²⁾、宇佐美 環²⁾、
宮内 栄治²⁾、有川 亮²⁾、茶園 秀人²⁾、奥井 英樹²⁾、桶谷 直也²⁾
1) 米盛病院
2) 鹿児島市立病院

コメンテーター：

伊元 裕樹 福岡和白病院循環器科
仲里 淳 沖縄県立中部病院 循環器内科
緒方 健二 宮崎市医師会病院

座長：杉原 充 福岡大学医学部心臓・血管内科学
土井 英樹 独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院

MO08-1 巨細胞性動脈炎に伴いびまん性に狭小化した血管に対しての血管内治療

○横山 拓、升井 志保、森山 祥平、二見崇太郎、稗田 道成、深田 光敬
九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科

MO08-2 外科的バイパス術後のためアクセスサイトに制限があるも Trans-Ankle Intervention にて血行再建に成功した 1 例

○徳武 大輔¹⁾、宮内 栄治¹⁾、有川 亮¹⁾、茶園 秀人¹⁾、桶谷 直也¹⁾、大石 充²⁾

1) 鹿児島市立病院 循環器内科

2) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

MO08-3 Buerger 病の CLTI に対して Viscosity Intervention が奏効し治癒し得た一例

○古川祥太郎、石丸 雄大、小林 貴大、梅田 美結、竹尾 政宏、川上 和伸、阿部 浩二、土井 英樹、松村 敏幸

熊本労災病院 循環器内科

MO08-4 対側の総腸骨動脈に留置された自己拡張型ステントによって起始部が jail された左総腸骨動脈の慢性完全閉塞性病変の一例

○梶山 渉太、児玉 浩幸、河原 正明、後藤 義崇、伊元 裕樹、仲村 圭太、野口 博生、芹川 威、有田 武史

福岡和白病院

MO08-5 維持透析患者の重症上肢虚血に対し血管内治療が奏功した症例

○伊元 裕樹、梶山 渉太、児玉 浩幸、河原 正明、後藤 義崇、仲村 圭太、芹川 威、野口 博生、有田 武史

福岡和白病院

コメンテーター：

山本 光孝 原三信病院循環器科

原口 和樹 社会医療法人新古賀病院循環器内科

尾辻 秀章 米盛病院

一般演題 C9 PAD-3

10:25 ~ 11:15

座長：鱸居 祐輔 小倉記念病院 循環器科

池本 智一 熊本赤十字病院 心血管カテーテル治療科

MO09-1 バルーンシャフトによる左膝窩動脈破裂に対しバルーン拡張術とトロンビン局注を繰り返し止血し得た一例

○馬場 健翔¹⁾、竹下 聡¹⁾、熊本 拓¹⁾、山元 暢¹⁾、井山 慶大¹⁾、楠本 三郎¹⁾、布廣 龍也¹⁾、武野 正義¹⁾、前村 浩二²⁾

1) 長崎みなとメディカルセンター 心臓血管内科・心臓カテーテル治療科

2) 長崎大学病院 循環器内科

MO09-2 VIABAHN-VBX 留置し、約 3 年後に閉塞した症例

○藤田 崇史、津留 陸、三根かおり、桑野 孝志、杉原 充、三浦伸一郎

福岡大学病院 循環器内科

MO09-3 腸骨 - 浅大腿動脈におよぶ血栓性病変に対して血栓溶解療法とベアナイチノールステント留置が有用であった一例

○櫻井 佑、眞柴 貴久、古川正一郎、井上修二郎

株式会社麻生 飯塚病院 循環器内科

MO09-4 高度石灰化を伴った浅大腿動脈閉塞に対する EVT において膝窩動脈からの逆行性アプローチが有効かつ安全であった症例

○竹井 達郎、加治屋 崇、高岡順一郎、厚地 伸彦、厚地 良彦

天陽会中央病院 循環器内科

MO09-5 SFA-CTO に対する DCB 後に形成された SFA、DFA 分岐部の重症解離に対して cutting balloon による fenestration が有効であった一例

○小出 俊朗、赤司 良平、本田 智大、本川 哲史、米倉 剛、池田 聡司、河野 浩章、前村 浩二
長崎大学病院 循環器内科

コメンテーター：

岡留 淳 済生会福岡総合病院血管外科
田山 信至 熊本医療センター 循環器内科
楠本 三郎 長崎みなとメディカルセンター

一般演題 C10 PAD-4

11:15~12:05

座長：古川正一郎 株式会社麻生 飯塚病院
藤末昂一郎 熊本大学 循環器内科

MO10-1 VIAABAHN VBX を使用し腕頭動脈解離性動脈瘤と右鎖骨下動脈瘤を治療した 2 例

○坂井 伸彰¹⁾、児玉 健二²⁾、今田 一彰¹⁾、鱈居 祐輔¹⁾、曾我 芳光¹⁾、白井 伸一¹⁾、安藤 献児¹⁾
1) 小倉記念病院
2) 滋賀医科大学医学部附属病院

MO10-2 不安定プラークを有する CEA 高リスク頸動脈狭窄症患者に PCSK-9 阻害剤投与下の CASPER 頸動脈ステントが有効であった 2 例

○鎌田 和宏、横井 宏佳、本田 勝也、山本 泰史、渡邊 亜矢、増田 征剛
福岡山王病院

MO10-3 繰り返す左腕頭静脈亜閉塞に対しバイアバーン VBX を留置し良好な転機を辿った一例

○岡原 有秀、松浦 広英、糸長 潤平、古賀 瑛一、原 彩乃、木佐貫洋志、佐田 政司、岡部 浩祐、
河合 俊輔、徳留 正毅、中野 正紹、松川 龍一、向井 靖
福岡赤十字病院

MO10-4 右浅大腿動脈ステント留置後に生じた動脈瘤による下肢動脈塞栓と筋挫滅症候群に対し、VIABAHN によるシーリングが有効であった 1 例

○本田 勝也、山本 泰史、渡邊 亜矢、鎌田 和宏、増田 征剛、横井 宏佳
福岡山王病院

MO10-5 心房細動アブレーション後の肺静脈狭窄症に対し肺静脈拡張術を行い良好な経過を辿った 1 例

○酒井 東吾、竹本 真生、中原美友紀、梅本真太郎、瀧口 知浩、藤原 礼宜、入田 英二、竹上 薫、
安德 喜文、古賀 徳之、土橋 卓也
製鉄記念八幡病院

コメンテーター：

守崎 勝悟 福岡徳洲会病院 循環器内科
石川 敬喜 長門記念病院
宮城 直人 キンザー前クリニック

座長：村里 嘉信 国立病院機構九州医療センター循環器内科
加治屋 崇 社会医療法人天陽会中央病院 循環器内科

MO11-1 冠動脈バイパス術後に運動負荷心電図上広範囲誘導で ST 低下を認めた一例

○伊東 伸洋¹⁾、吉野 聡史¹⁾、児玉世利汝¹⁾、野崎 圭吾¹⁾、内山 洋太^{1,2)}、大石 充²⁾

1) 鹿児島県立薩南病院 循環器内科

2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

MO11-2 reverse wire 法が有用であった左主幹部病変に対する PCI の 1 例

○郡山 遥平、川村奈津美、柏原宗一郎、加来 秀隆、前原 絵理、桑原 志実、百名 洋平、菊池 幹、
宮田 健二、毛利 正博

地域医療機能推進機構九州病院 循環器内科

MO11-3 腎機能低下患者に対する最少量造影剤使用による左冠動脈主幹部インターベンション

○村里 嘉信、目野 恭平、浦 祐次郎、森 信太郎、福田 翔子、小村聡一郎、森 隆宏、竹中 克彦、
肥後 太基

国立病院機構九州医療センター循環器内科

MO11-4 LAD、D1 分岐部病変の D1 に対して DCB 実施し、1 か月後に enlargement を認めた一例

○岩崎 良介、渡邊 潤平、赤司 良平、米倉 剛、池田 聡司、河野 浩章、前村 浩二

長崎大学病院

MO11-5 LMT trifurcation を有する LAD 入口部病変に crossover stenting 後、HL・LCX 方向に ultra-short balloon で側枝拡張し OCT 観察した 1 例

○赤司 良平、江藤 良、渡邊 潤平、上野 裕貴、黒部 昌也、本田 智大、本川 哲史、米倉 剛、
池田 聡司、河野 浩章、前村 浩二

長崎大学病院 循環器内科

コメンテーター：

深江 貴芸 長崎医療センター
小出 俊一 JCHO 熊本総合病院
渡邊 圭祐 新別府病院

座長：道明 武範 小倉記念病院 循環器内科
弘永 潔 福岡市民病院

MO12-1 冠状静脈洞の乳酸値測定が診断に決定的であった冠微小血管攣縮の一例

○永田 拓也¹⁾、仲野 泰啓²⁾、香月 俊輔²⁾、中島 光香²⁾、橋本 亨²⁾、的場 哲哉²⁾、筒井 裕之^{2,3)}

1) 九州大学病院 冠疾患治療部

2) 九州大学病院 循環器内科

3) 九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学

MO12-2 当院の心房細動アブレーション施行例における FFR-CT の経験

○長岡 和宏、山本 駿、児玉 泰樹、矢田 涼子、田所 知命、梅津 隆太、三小田周弘、廖 千恵、
大江 健介、林谷 俊児、田代 英樹

聖マリア病院循環器内科

MO12-3 Minimum contrast PCI にて、IVUS で位置を調整して LAD 起始部にステントを留置した一例

○松浦 託、塩入 慧亮、渡邊 高德、池田宗一郎、小河 清寛、大坪 秀樹、弘永 潔

福岡市民病院 循環器内科

MO12-4 カテーテル検査データを次世代に託すー検査データベース KadaReport の開発経緯とデータベース設計に求められる要件

○原田 敬¹⁾、森田 英剛²⁾

1) 福岡リハビリテーション病院 循環器内科

2) 福岡大学 心臓血管内科学

コメンテーター：

山元 芙美 山元記念病院循環器内科

和氣 稔 沖縄県立中部病院 循環器内科

福岡 良太 新古賀病院循環器内科

一般演題 C13 Calcification

14:55～15:35

座長：梅地 恭子 新古賀病院循環器内科

上原 裕規 浦添総合病院循環器内科

MO13-1 起始異常を伴う右冠動脈高度石灰化病変に対する PCI の症例

○古川顕太郎、室屋 隆浩、松尾 俊哉、松村 一騎、園田浩一郎、新北 浩樹、波多 史朗

地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター 循環器内科

MO13-2 石灰化結節の性状判断が OCT では困難だった症例

○室園 祐吉、岩淵 優毅、丸尾啓一郎、吉村誠一郎、麻生 宣子

大分市医師会立アルメイダ病院 循環器内科

MO13-3 Rotablator を用いた治療で再狭窄を繰り返す高度石灰化病変に Diamondback360 (R) が有効であった 1 例

○丸尾啓一郎、岩淵 優毅、吉村誠一郎、麻生 宣子、室園 祐吉

大分市医師会立アルメイダ病院

MO13-4 待機的に Rotablator を行うことで良好な治療経過が得られた冠動脈高度石灰化病変の 2 症例

○柳井 陽介、小野 慎平、赤峰康史郎、財前 拓人、石井 悠海、秋満 忠郁

輝心会 大分循環器病院 循環器内科

コメンテーター：

工藤 丈明 宮崎市郡医師会病院

新富 將央 大分県立病院 循環器内科

竹中 克彦 国立病院機構九州医療センター循環器内科

スポンサードセミナー 6

15:45～16:45

〈共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社〉

石灰化病変治療戦略～SmartPREP：石灰化病変を安全に治療するためには？～

座長：稲永 慶太 麻生飯塚病院

SS6-01 ○新富 將央

大分県立病院

SS6-02 ○松川 龍一

福岡赤十字病院

助成団体・協賛企業一覧

(敬称略 50 音順 2022 年 11 月 28 日現在)

■ 寄附

アイティーアイ株式会社
一般財団法人日本オーバスネイチ財団

■ 共催

キヤノンメディカルシステムズ株式会社
第一三共株式会社
テルモ株式会社
ニプロ株式会社
富士フイルムメディカル株式会社
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

■ 広告

持田製薬株式会社

■ HP 広告バナー

ザイオソフト株式会社

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会／第 7 回冬季症例検討会の開催に際し、上記の企業より多大なるご援助を賜りました。

ここに厚く御礼申し上げます。

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会
／第 7 回冬季症例検討会
会長 貞松 研二
(大牟田市立病院 心臓血管内科)

薬価基準収載

選択的尿酸再吸収阻害薬 一高尿酸血症治療剤一



ユリス[®]錠 0.5mg
1mg
2mg

〔ドチヌラド〕

処方箋医薬品^{注)}

URECE[®] Tablets 0.5mg・1mg・2mg

注) 注意一医師等の処方箋により使用すること

※効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の
注意等は添付文書をご参照ください。



販売く文献請求先及び問い合わせ先>

持田製薬株式会社

東京都新宿区四谷1丁目7番地
TEL 0120-189-522 (くすり相談窓口)

製造販売元く文献請求先及び問い合わせ先>



株式会社 富士薬品

〒330-9508 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地
TEL 048-644-3247 (カスタマーサービスセンター)

2021年5月作成 (N3)